

2026年6月25日

都道府県ライフセービング協会 各位
加盟クラブ 各位

公益財団法人日本ライフセービング協会
救助救命本部/事務局

2026年度 e-パトロールログ (e-log) のご案内

2023年度より本導入を開始しました「e-パトロールログ (以下、e-log)」の利活用につきまして、2026年度のご案内を下記の通りお知らせいたします。

パトロールログデータはライフセーバーの活動実績を社会に示すためにとても重要であり、海水浴場やプールでの水辺の事故や傷病の実態を明らかにするわが国唯一のデータです。

「e-log」によりリアルタイムでログ集計が可能になったことから、7月から8月の夏季活動期間中に4回の集計結果を都道府県LS協会、JLA加盟クラブに報告することができました。また、海上保安庁や警察などの公的救助機関の公表と同じタイミングの9月に海水浴場の救助件数等を公表することができ、ライフセーバーの必要性、重要性を国の機関をはじめ諸機関に理解していただけることにつながりました。また、パトロールログデータはライフセーバーと海上保安庁との連携、WHOデータにも活用されています。

2026年度も引き続き、水辺の事故防止にむけて何卒ご協力の程お願い申し上げます。

記

【特徴】

- ① スマートフォン等から専用サイトにアクセスし、海水浴場・プール別に割り当てられた「専用ID/パスワード」でログインするとその海水浴場専用の入力画面となり各項目を入力することができます。
- ② このe-logで毎日入力することによりデータが蓄積され従来のようにシーズン終了後にログデータを集計して提出する必要がなくなります。
- ③ 2026年度も2024年度版から変更なしです。e-logをより活用しやすくするために、皆様から頂いたご意見をもとに表示や入力方法などを改修しています(入カマニュアル参照)。

【留意点】

- ① 2026年度のe-log利用開始日は7月1日から使用可能です。
- ② 利用開始までにe-log「水浴場データ登録」を済ませてください(入カマニュアル参照)。
- ③ e-log利用開始日前から監視救助活動を実施している場合は、お手数をおかけしますが、それまでの期間は紙媒体ログ等で記録し、その期間分の集計値を従来のライフセーバーレポートデータ(エクセル集計様式)をご提出ください。これについてご不明な点がございましたらJLA事務局(e-log@jla.gr.jp)までお問合せください。

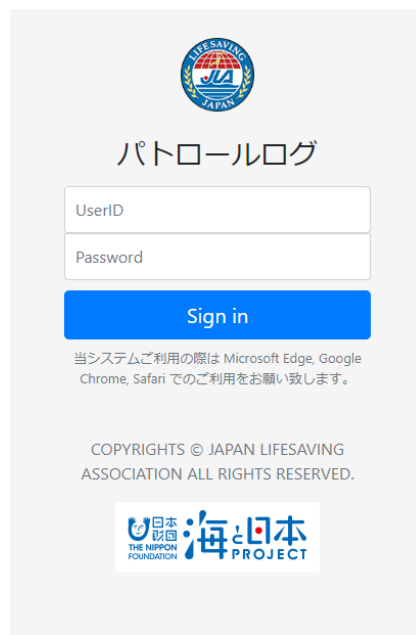
【都道府県協会の皆様へ】

- ① 先般、JLA 事務局より都道府県協会に対して所管内の海水浴場・プールに個別に割り当てた「専用 ID/パスワード」の一覧表を提供しています。基本的には **2025 年度と同じ**です。加盟クラブは担当する海水浴場・プールの「専用 ID/パスワード」を加盟する都道府県協会に照会することができます。
- ② 都道府県協会は、加盟クラブに「ログ専用 URL および QR コード」と海水浴場別に割り当てた「専用 ID/パスワード」を照会に応じて伝達して下さい。
- ③ 各海水浴場・プールの設定一覧に掲載がない場合は、新規の「専用 ID/パスワード」を設定する必要がありますので、都道府県協会は新規設定の海水浴場・プールを集約し、その旨を JLA 事務局（ e-log@jla.gr.jp ）までお知らせください。
- ④ 都道府県協会は、各海水浴場・プールの設定一覧で修正・削除等の変更がある場合は一覧データを修正して JLA 事務局（ e-log@jla.gr.jp ）までメールにて提出してください。

【e-log 専用 URL および QR コード】

e-log の推奨ブラウザは「Microsoft Edge」「Google Chrome」「safari」です。

<https://beachsafe.jla-lifesaving.or.jp/patrol-log/login>



【「e-log」に関するお問合せ先】

日本ライフセービング協会 事務局担当 中山 蛭間

e-log@jla.gr.jp

TEL : 03-6381-7597 (平日 12:00-18:00)